

予算審査特別委員会

第17号議案・令和元年度白石市一般会計補正予算(第7号)から第28号議案・令和2年度白石市下水道事業会計予算までの計12議案について、定例会2日目(2月25日)の本会議において質疑が行われた後、議長を除く全議員で構成する予算審査特別委員会が設置され、審査が付託されました。

同委員会(委員長・四竈英夫、副委員長・平間知二)は、2月26日及び27日の2日間にわたり審査を行いました。その結果、第23号議案・令和2年度白石市一般会計予算については、反対の討論があり、採決の結果、賛成多数で、残る議案については、全会一致で原案のとおり可決しました。

審査の中で議論された主な点は次のとおりです。

◎令和元年度白石市一般会計補正予算(第7号)

土木費

〔質疑〕白石第一小学校と白石第二小学校へ新たに整備するマンホールトイレについて、詳細を伺う。

〔答弁〕このマンホールトイレは国の補正予算で整備するもので、頻発する大規模災害に備えた防災対策のため、中心市街地の指定避難所である小学校2カ所を強化し、市域の防災力向上を図

るものである。

総合防災訓練や防災・減災に関する研修会等での活用を通して、学校や地域消防団、自治防災組織とともに、児童生徒や地域住民の防災意識の向上を図りたいと考えている。

なお、整備については4月に各学校と設置場所などの打ち合わせを行い、決定後は学校に比較的支障のない夏休み中の工事を行う予定としている。

商工費

〔質疑〕壽丸屋敷の瓦屋根修繕工事について、具体的な内容を伺う。

〔答弁〕今回の工事は、壽丸屋敷店蔵西側の瓦屋根修繕工事で、瓦が老朽化により亀裂が入っており、風や雨などにより落下したことから、修繕するものである。

古い瓦を撤去し、再利用できるものは修繕用として保管するとともに、瓦の下の土台も状況を見て悪いところは直して行く。

瓦は既製品を利用する予定であるが、文様入りの瓦については再現した形で製作し、修繕することとしている。

◎令和2年度白石市一般会計予算

総務費

〔質疑〕市民バス運行管理事業の中心市街地循環便について、試験運行が継続となった経緯を伺う。

〔答弁〕昨年11月に無料のお試し券をつけた新聞折り込みチラシを配布させていただき、それ以降、利用者の人数が増えたことから、令和2年度中も試験運行を実施しようとするものである。

中心市街地の循環ということ、買物や通院等の市民の足になっていくことから、利用者が伸びるような形でルートと時刻なども含め検討しながら試験運行していきたいと考えている。

農林水産業費

〔質疑〕鳥獣被害対策事業において、タヌキとハクビシンの捕獲については、許可は出ているが補助は出ない。

インシヤサルは補助が出ることから、同様の運用を考えるともらいたいが、いかがか。

〔答弁〕現在、本市では鳥獣被害防止計画を立てており、被害の対象となるハクビシンなども捕獲の対象動物としている。

鳥獣被害防止の総合対策を用い、白石川のV字溪谷に沿った

付金など国の補助ではインシヤを対象としているが、ハクビシンなども対象となるのか、また、周辺の市町等の取り組みも確認しながら検討していきたい。

商工費

〔質疑〕みやぎ路観光地整備工事については、中学生議会で提案された内容により、インスタ映えするようなスポットにしたい旨の説明があったが、その概要を伺う。

〔答弁〕さきの中学生議会において、観光スポットなどをインスタ映えするように整備してはどうかという提案をいただいた。

そこで、白石市インスタ映えコースの足がかりとするため、小原温泉遊歩道の一部について市町村振興総合補助金を活用して整備しようとするものである。

整備の内容は、つり橋とともに遊歩道の安全な部分を利